

今年の桜は思いのほか長く楽しむことができました。桜に続き、京都東山界隈は新緑が美しい季節を迎えております。2025年実施予定の事業内容をお知らせするとともに、2024年度冬以降の主要行事結果を報告します。

お知らせ 2025年6月 京都市国際交流会館での上映会（英語字幕付き）

6月の上映会では、2000年代に公開されて話題を呼んだ女性監督による3作品を上映します。

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール
入場料：無料 上映開始：各日14時
共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

●6月18日(水) **かもめ食堂**
(2005年 日活) 102分 カラー 35mm
監督：荻上直子
出演：小林聡美 片桐はいり もたいまさこ

●6月19日(木) **百万円と苦虫女**
(2008年 日活) 121分 カラー 35mm
監督：タナダユキ
出演：蒼井優 森山未來 ピエール瀧

●6月20日(金) **ディア・ドクター**
(2009年 バンダイナムコフィルムワークス)
127分 カラー 35mm
監督：西川美和
出演：笑福亭鶴瓶 瑛太 余貴美子



『かもめ食堂』© 2006 かもめ商会



『百万円と苦虫女』
© 2008 「百万円と苦虫女」製作委員会



『ディア・ドクター』©2009 『Dear Doctor』製作委員会



お知らせ 国際交流のタベ〜能と狂言の会2025

海外からの留学生や外国人の方を含め、能狂言に興味のある方々に日本の伝統文化にふれていただく機会を提供することを目的として、毎年開催しております『能と狂言の会』。今年度も下記の日程にて開催が決定いたしました。



『縄 綱』



『土蜘蛛』



茂山千五郎 師



金剛永謹 師

日 時：11月21日(金)
18時開場、18時30分開演
会 場：金剛能楽堂
演者・演目：狂言/茂山千五郎師『縄 綱 (なわなひ)』
能 / 金剛永謹師『土蜘蛛 (つちぐも)』

※チケット販売等の詳細は、京都支部のWebサイト、次号のニュースレター（8月25日発行予定）等でご案内します。

お知らせ 能楽チャリティ公演 ～祈りよとどけ、京都より～

昨年に引き続き、被災地復興を支援するため能楽チャリティ公演が開催されます。
京都支部は今年も共催で参加します。

日 時：8月21日(木)【第1部】10時30分開演、【第2部】18時30分開演

会 場：ロームシアター京都 サウスホール

演 目：【第1部】能『経正』、狂言『土筆』、能『鉄輪』

【第2部】半能『養老 水波之伝』、狂言『呼声』、半能『山姥 白頭』

※日本語・英語による舞台あらすじ紹介あり

入場券（寄付金）：2,000円（前売・当日・一般・学生とも） ※全席自由 ※未就学児の入場不可



『経正』



『山姥』

チケットお問合せ先【6月1日(日) 発売開始】

- 京都観世会館
TEL：075-771-6114
- ロームシアター京都チケットカウンター
TEL：075-746-3201
- 京都コンサートホールチケットカウンター
TEL：075-711-3231
- WEB予約
<https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>



主 催：京都在籍能楽師有志

共 催：京都市／ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）／国際交流基金京都支部

協 力：松和印刷 株式会社／株式会社 京都舞台美術製作

お知らせ 2025年8月 大阪国際交流センターでの上映会

今年は8月1日、2日の2日間の開催です。

本年2025年が日韓国交正常化60周年であることを記念し、8月2日は韓国語字幕付きの映画を上映します。

会 場：大阪国際交流センター 小ホール

入場料：無料

共 催：公益財団法人 大阪国際交流センター

- 8月1日(金) 英語字幕付き作品を上映

※上映作品は決定次第、京都支部のWebサイト、チラシ等でご案内します。

- 8月2日(土) 14時 河童のクゥと夏休み（韓国語字幕付き）

（2007年 松竹）138分 カラー Blu-ray

監督：原恵一 原作：木暮正夫

出演（声）：田中直樹 西田尚美 なぎら健竜



© 2007 木暮正夫／「河童のクゥと夏休み」製作委員会

JFは、3つのフィールドで事業を展開しています

【文化芸術交流】【海外における日本語教育】【日本研究と国際対話】

お知らせ **トラディショナル・シアター・トレーニング2025**

1984年から続くトラディショナル・シアター・トレーニング（T.T.T.）は、舞台芸術に携わる人を対象とし、京都芸術センターが行っている伝統芸能トレーニングプログラムです。2025年度の開講コースは能と日本舞踊です。参加者は約3週間の稽古を重ね、8月8日（金）16時（予定）から大江能楽堂でその成果を発表します。成果発表会は京都支部の共催で実施されます。入場は無料ですので、お気軽にお越しください。



写真：大島拓也

お知らせ **2025年9月 京都府立京都学・歴彩館での上映会（英語字幕付き）**

会 場：京都府立京都学・歴彩館大ホール

入場料：無料

共 催：京都府立京都学・歴彩館

●9月3日（水）14時 **西陣の姉妹** （1952年 角川（大映） 110分 モノクロ 35mm
監督：吉村公三郎 出演：宮城野由美子 田中絹代 宇野重吉

※この上映会は事前申込制で実施します。申込方法等詳細は後日チラシまたは歴彩館、京都支部のWebサイト等でご案内いたします。



© 1952 KADOKAWA

実施報告 **2025年2月 大阪国際交流センターでの上映会（英語字幕付き）**

会 場：大阪国際交流センター 小ホール

入場料：無料

共 催：公益財団法人 大阪国際交流センター

2月21日（金）**舟を編む** 2013年 監督：石井裕也
2月22日（土）**万引き家族** 2018年 監督：是枝裕和
2月23日（日）**夜明けのすべて** 2024年 監督：三宅唱



©瀬尾まいこ／2024「夜明けのすべて」製作委員会



上記3作品を英語字幕付きで上映しました。アンケートによる評価は満足度約99%、有意義さ約98%と非常に高いものでした。外国人来場者の国・地域はイタリア、カメルーン、韓国、中国、ネパール、バングラデシュ、フランス、ベトナム、ミャンマー。大阪で日本語を学ぶ留学生たちが先生に引率されての来場もありました。アンケートには「日本映画にはいつも期待を裏切らない面白さがある」（ベトナム）、「大手映画会社の作品以外にも日本には良い映画が多い。そのような映画を海外の人たちも参加するこのような上映会で紹介してほしい」等の感想や意見が寄せられました。

実施報告 **2025年3月 京都市国際交流会館での上映会（英語字幕付き）**

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入場料：無料

共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

3月12日（水）**たそがれ清兵衛** 2002年 監督：山田洋次
3月13日（木）**武士の家計簿** 2010年 監督：森田芳光
3月14日（金）**HOKUSAI** 2020年 監督：橋本一



©2020 HOKUSAI MOVIE



3月には京都で上記時代劇3作品を英語字幕付きで上映しました。3日間の来場者数は473名。アンケートによる満足度は約98%、有意義さ約97%と共に高評価でした。外国人来場者の国・地域はインドネシア、英国、スイス、タイ、台湾、中国、チリ、ドイツ、フィリピン、フランス、米国、ベトナム、香港、マレーシア。「時代劇は日本の伝統文化を継承していてとてもよいと思う。」「日本の時代劇の評価が上がるのは、日本人としても京都人としてもうれしい事」等のコメントが外国人、日本人の双方から寄せられました。

現在京都支部で受け入れているフェロー一覧

2025年5月25日現在

氏 名	国・地域	滞 在 期 間	現 職	研 究 テ ー マ	受 入 機 関
MA Yunlei 馬雲雷	中 国	2024.6.1- 2025.5.31	北京外国語大学博士課程	病に関わる俗信の中日比較研究	国際日本文化研究センター
LIU Xiaoting 劉曉婷	中 国	2024.6.1- 2025.5.31	北京外国語大学博士課程	懷徳堂の歴史思想研究	国際日本文化研究センター
ELHADEDY Abdelrahim Ibrahim Mohamed Ibrahim	エジプト	2024.9.1- 2025.6.30	カイロ大学専任講師	在日ムスリムと日本社会はいかなる関係を構築していくか：茨城モスクと地域の関わり	大阪大学大学院 人間科学研究科
ELHADIDY Abdelrahman Ebrahim Mohammed Ebrahim	エジプト	2024.9.1- 2025.6.30	カイロ大学専任講師	日本語学習者と母語話者の「ている」の使用	大阪大学大学院人文学研究科
SU Xiumin 蘇秀敏	中 国	2024.9.1- 2025.8.31	イェール大学博士課程	19世紀後半から20世紀にかけての港湾都市神戸におけるマッチ産業とゴム産業からみる日本の産業資本主義のトランスナショナルな歴史	大阪公立大学大学院 文学研究科
TIAN Yunchen	米 国	2024.9.9- 2026.9.8	国際日本文化研究センター JF-日文研フェローシップ	日本の移民ガバナンス —地方自治体ごとに分かれる対応—	国際日本文化研究センター
AUDOLY Samantha	イタリア	2024.10.15- 2025.10.14	ベルガモ大学非常勤教師	斎宮文学及び斎院文学がもたらした歴史的・宗教的・文学的影響	国際日本文化研究センター
SHAN Hejun 单荷君	中 国	2025.1.13- 2025.9.6	青島大学歴史学院講師	日本の画像資料からみる中国の山東地方（1914-1945）	国際日本文化研究センター
ESCANDE Marin Jean Ivan	フランス	2025.1.15- 2025.7.14	リール大学助手	1960年代の前衛音楽の「グループ音楽」の歴史的再評価	京都大学大学院人間・環境学研究科
PARK Jihyuk 朴志赫	韓 国	2025.2.10- 2026.2.9	シラキュース大学博士課程	地政学から見た九州観光	大阪公立大学大学院 文学研究科

京都支部からのお知らせ

国際交流基金（JF）京都支部が主催・共催する事業については、京都支部のWebサイトにも掲載しています。

主要な事業については日本語・英語でご案内していますので、ニュースレターと合わせてご覧ください。

国際交流基金（JF）京都支部 Webサイト



日本語



英 語

京都支部後援事業

■基礎から学ぶ実践日本語教育講座

I 期2025年4月12日～2025年10月11日、II 期2025年10月25日～2026年3月28日

主催：一般財団法人京都国際文化協会 / お問い合わせメールアドレス：kica@kicainc.jp

■創立25年記念 第六回「京都への恋文」公募事業

2025年5月1日～2026年5月31日

主催：一般社団法人 京すずめ文化観光研究所 / 応募サイト：https://form.run/@kyoto-koibumi

■京都国際文化交流展2025

2025年5月13日～2025年5月25日

主催：京都国際文化交流展事務局 ※展覧会は終了しています。

■第48回 日本語エッセイコンテスト <私の国の文化>

募集開始：2025年8月1日（金）

主催：一般財団法人京都国際文化協会 / 応募期間：2025年8月1日（金）～10月10日（金）

詳細は京都国際文化協会HP（https://kicainc.jp）をご覧ください

国際交流基金（JF）京都支部

〒606-8436 京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1 京都市国際交流会館3階

TEL：075-762-1136（平日10:00～17:00、土日祝休） FAX：075-762-1137

※開室時間：火～金10:00～17:00

（京都市国際交流会館は、月曜日が休館日です。祝日の場合は、その翌日の祝日でない日が休館日となります。）

